

一人一人と向き合い 地域の魅力や情報を発信

北海道新聞社 土門 拓海さん

ひとこと。

Vol.36

今月は、4月1日に北海道新聞社深川支局へ着任し、北空知のさまざまな情報を発信する土門拓海さんにお話を伺いました。

— 本音を引き出し伝える

コロナ禍の影響で休業を余儀なくされた、幼いころから家族とよく通った三世代で営まれるうどん居酒屋が、テレビ番組で取り上げられていました。売り上げの減少で家賃が払えず、閉店を考える店主の苦悩を、私は映像を通して初めて知りました。店主とは家が近所で、挨拶を交わす機会があったものの、胸の内を聞くことはありませんでした。だからこそ、潜在している当事者の声や思いを引き出し、伝える記者の仕事に強い魅力を感じました。

— 取材とともに歩む

新聞記者は、市長や警察署長といった要職の方から、

地域で面白い取り組みに挑戦している方、趣味や特技に打ち込む方まで、幅広い人生に触れることができます。取材のたびに「こんな考え方もあるのか」と驚かされ、人としても毎日成長させてもらっていると感じています。

取材時は時間を惜しまず、一つ二つの取材と真摯に向き合うことを大切にしています。取材中、本題から脱線することもありますが、こうした寄り道の中にこそ記事の核となる情報が潜んでいると思います。また、記録のためのメモは欠かせませんが、同時に取材相手としっかりアイコンタクトを取ることで、相手の表情や言葉の奥にある思いまでもみ取れるよう心がけています。

— みなさんへ

着任してまだ1カ月ですが、深川は演劇など文化的な取り組みが盛んな地域だという印象を受けました。そうした魅力あふれる深川について2日でも早く理解を深め、魅力を発信していきたいです。多くの方との出会いを通じて深川について学んでいきますので、よろしくお願ひします。

ご厚志

(3 / 31まで)

- 市▼株式会社読売IS代表取締役社長 小山田憲司さん
- 市政振興のため
- 深川市立深川中学校▼伊藤・三和特定建設工事共同企業体
- 地域貢献活動として
- 日本赤十字社▼深川市バレーボール協会 能登半島地震災害義援金として▼音楽の時間実行委員会 能登半島地震災害義援金・大雨災害義援金として
- 奨学資金▼深川友の会代表 篠原安子さん
- 市立図書館(図書)▼平隆さん
- ▼マイケマルクスさん▼匿名1人
- 消防施設整備資金▼西村榮子さん 夫義雄さんの死去に際して▼佐々木睦子さん 夫富夫さんの死去に際して▼西川恭一郎さん 父吉弘さんの死去に際して
- 社会福祉協議会▼廣瀬英一さん 妻ミツエさんの死去に際して▼村中伸吉さん 父俊二さんの死去に際して▼木村秀子さん 弟佐々木健一さんの死去に際して▼原田朝子さん 夫晃好さんの死去に際して▼田中雅樹さん 母トシ子さんの死去に際して▼仙田たい子さん 母

- うた子さんの死去に際して▼音江ひなぎく 解散に際して▼西村榮子さん 夫義雄さんの死去に際して▼半間賢一さん 義母玄長ノブ子さんの死去に際して▼佐々木睦子さん 夫富夫さんの死去に際して▼津梅孝幸さん 父豊一郎さんの死去に際して▼西川恭一郎さん 父吉弘さんの死去に際して▼西村正見さん 父政吉さんの死去に際して▼中瀬光枝さん 長男康成さんの死去に際して▼宇佐泰代さん 父小田幸晴さんの死去に際して▼三山秀さん 義母柴田光子さんの死去に際して▼尾谷弘幸さん 母キサミさんの死去に際して▼加藤恵美子さん 夫孝一さんの死去に際して▼曾我公一さん 母富子さんの死去に際して▼飯田一民さん 父敬さんの死去に際して▼サロン花園 解散に際して▼新居利英さん 母君子さんの死去に際して▼学校法人北海道ルーテル学園深川めぐみ幼稚園 深川子ども未来食堂のために

【順不同・団体などの敬称略】